

機器仕様書  
屋外吊下げ用小型カメラハウジング  
HT-151W

1. 概要

ジブクレーンや引き込み式クレーン等のブーム先端に設置するカメラシステムです。別売オイルダンパージョイントアングル(UJA-3)を使用してブームの起伏状況に関係なく、常に下面の吊り状況を監視することができます。

ズームレンズ搭載カメラを使用すれば、ズーム動作も可能となります。また、オプション部品(デフロスト/ファン/ヒーター)等を装備することにより様々な条件下での使用が可能です。

2. 仕様

型式	HT-151
使用場所	屋外及び屋内
周囲温度	-5°C~+45°C(ヒーター/ファンなし) -10°C~+50°C(ヒーター/ファン有り)
装備可能オプション	ファン/ヒーター/デフロストガラス
筐体	ボディ:SPCC1.2/1.6/2.3 ※SUS仕様に変更可(但し受注生産品)
塗装	耐塩 5Y7/1 ※4層耐塩塗装(重耐塩相当)に変更可(但し受注生産品)
外形寸法	200(W)×150(H)×354(D)mm(突起部及びUJA-3含まず)
重量	約25Kg ※カメラ搭載時

※本カメラハウジングは下向き専用です、前面ガラス部(撮像部)を上向きに設置しないで下さい。

※オイルダンパージョイントアングル(UJA-3)の仕様は別紙仕様書参照下さい。

### 3. オプション部品動作仕様

オプション部品	電源及び電力	動作仕様
ファンユニット	AC100V 4VA ±20%	サーモスイッチによる自動制御とし、ハウジング内空気を攪拌し、筐体放熱を促進し冷却する 動作温度 約+30°C以上 ON 約+20°C以下 OFF
デフロスタユニット	AC100V 5W± 30%	サーモスイッチによる自動制御とし、ガラス接着固定したサーモスイッチにより ON/OFF する 動作温度 約+35°C以下 ON 約+50°C以上 OFF
ヒータユニット	AC100V 25W± 20%	サーモスイッチによる自動制御とし、ハウジング内部に固定したサーモスイッチにより ON/OFF する 動作温度 約+10°C以下 ON 約+20°C以上 OFF

### 4. 塗装仕様

#### 本体塗装方法

#### 4-1. 前処理

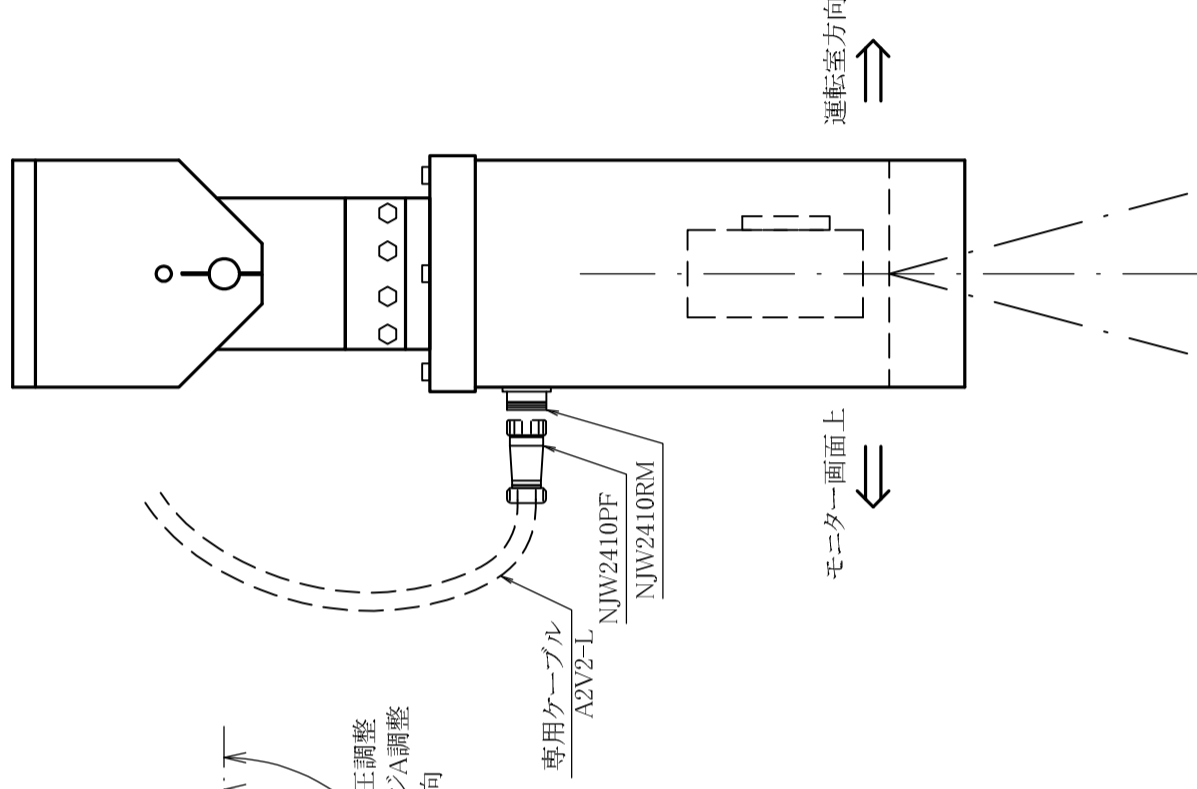
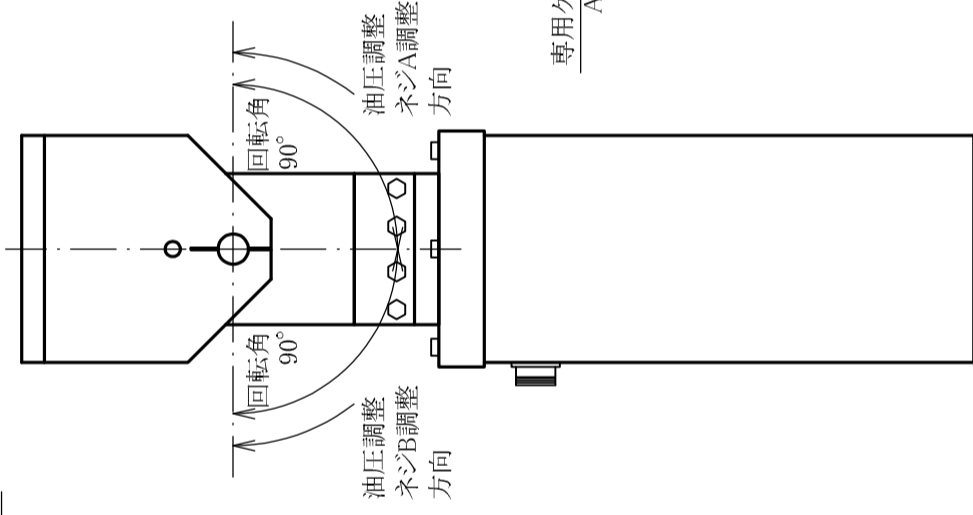
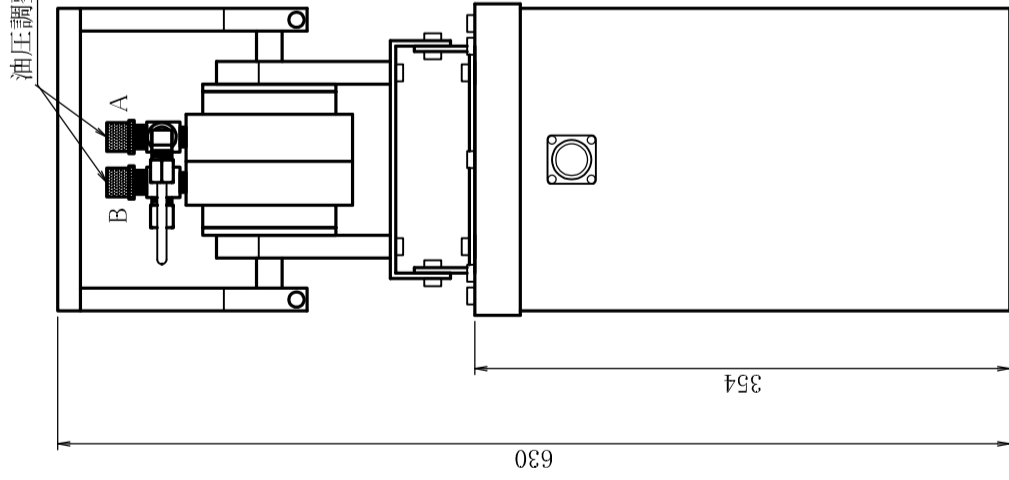
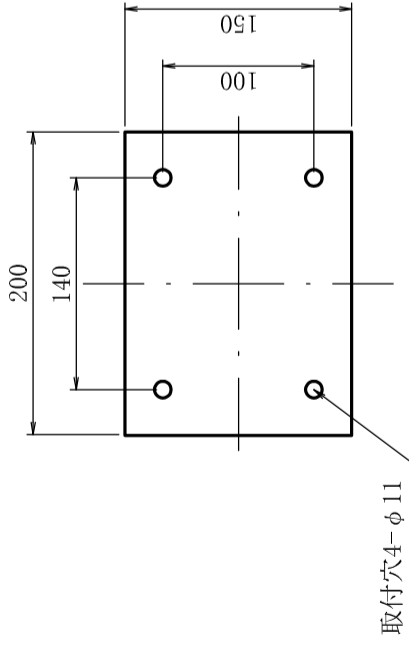
- ①ディスクサンダー、ワイヤーブラシ、サンドペーパー等でミルスケールや錆を除去する
- ②洗浄用溶剤による油脂の除去を行う
- ③圧縮空気またはウエス等による清掃を行う

#### 4-2-1. 耐塩塗装 ※標準品

塗装工程	塗装	合計膜厚
下塗り(第1層)	エポキシ樹脂系下塗り塗料 (MP プライマー6000:関西ペイント相当品)	合計 80 μm以上
中塗り(第2層)	エポキシ樹脂系下塗り塗料 (MP プライマー6000:関西ペイント相当品)	
上塗り(第3層)	ウレタン樹脂系上塗り塗料 (アレスエコレタン:関西ペイント相当品)	

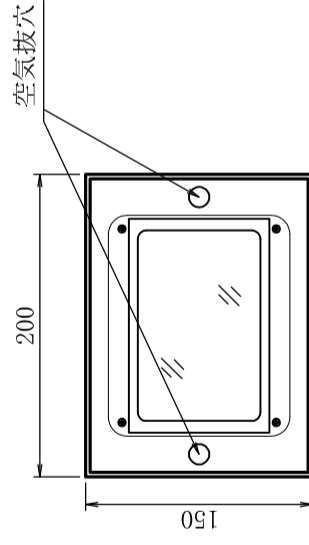
4-2-2. 4層耐塩塗装(重耐塩相当) ※受注生産品

塗装工程	塗装	合計膜厚
下塗り(第1層)	エポキシ樹脂系下塗り塗料 (MPプライマー6000:関西ペイント相当品)	合計 100 $\mu$ m以上
下塗り(第2層)	エポキシ樹脂系下塗り塗料 (MPプライマー6000:関西ペイント相当品)	
中塗り(第3層)	エポキシ樹脂系下塗り塗料 (MPプライマー6000:関西ペイント相当品)	
上塗り(第4層)	ウレタン樹脂系上塗り塗料 (アレスエコレタン:関西ペイント相当品)	



カメラハウジング部  
材質:SPCC 1.6t  
塗装:マンセル 5Y7/1

ダンパージョイント部  
材質:アルミ合金  
仕上:アルマイトメッキ



設計	K.Iwasaki	尺度	1/5	日付	H25.5.16	名称	カメラシステム HT-151W
製図	K.Iwasaki	記事					組立外観図
検図							
承認						図番	HT151B001b

**ヒビノデータコム株式会社**

ユニバーサルオイルダンプジョイントアングル

UJA-3

**製品仕様書**

ヒビノデータコム 株式会社  
東京都台東区浅草橋 5-25-5 山清ビル  
TEL 03-3865-3991  
FAX 03-3865-8391

## 1.製品概要

○ユニバーサルオイルダンプジョイントアングルはジブ、LLC クレーンブーム上部に設置して、下部の状況をブーム角度に関係なく常時カメラハウジング照射位置が下方方向をとるよう設計されたカメラシステムのジョイントアングルです。

オイルダンパー(油圧)方式を採用でクレーンブームのゆれ、風によるカメラの振れを極力抑えて常にカメラハウジングは下方方向をとるようにします。

## 2.製品特徴

○堅牢構造となっています

○アーム上部のゆれによるモニターTV 上の映像ブレ弊害を押さえます

○長時間の使用に耐えるよう、内部は完全密閉式でオイル漏れのないよう十分な配慮がなされています

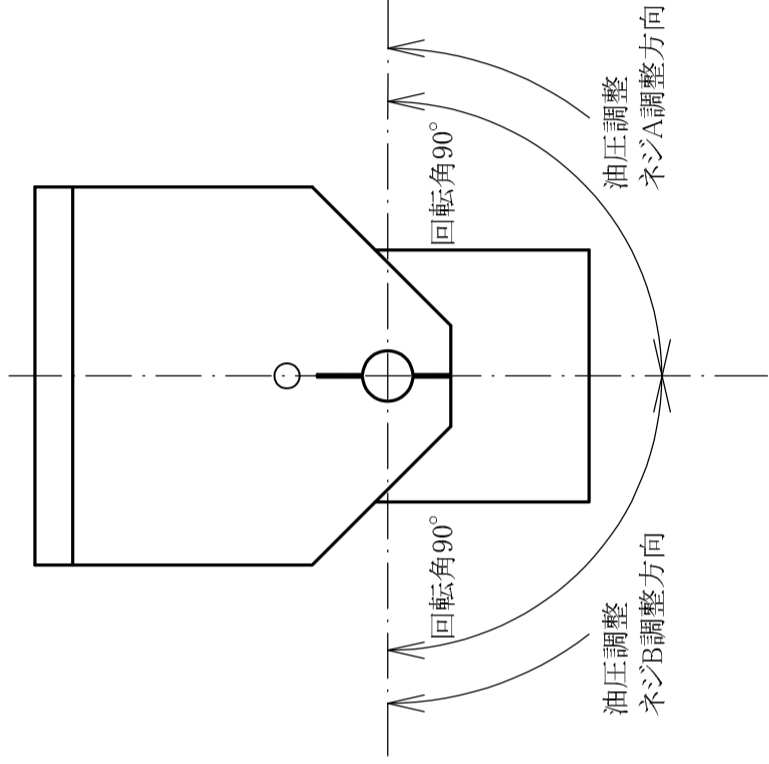
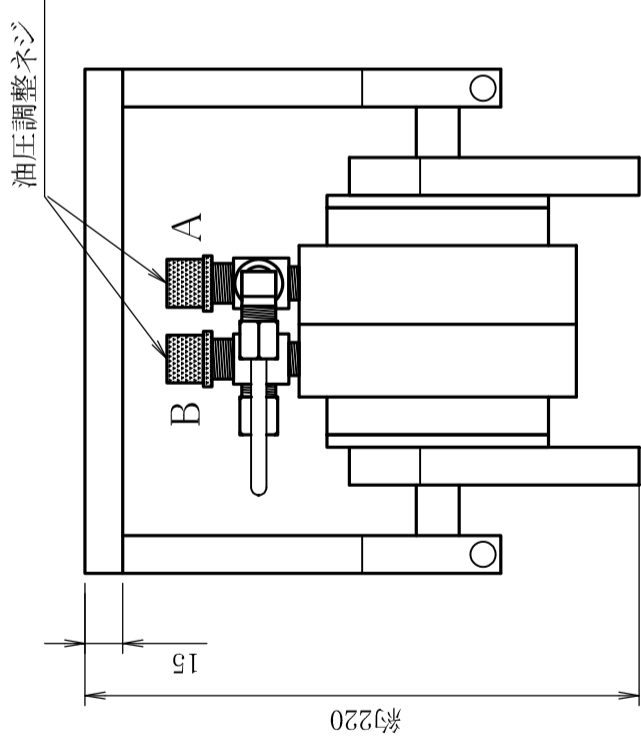
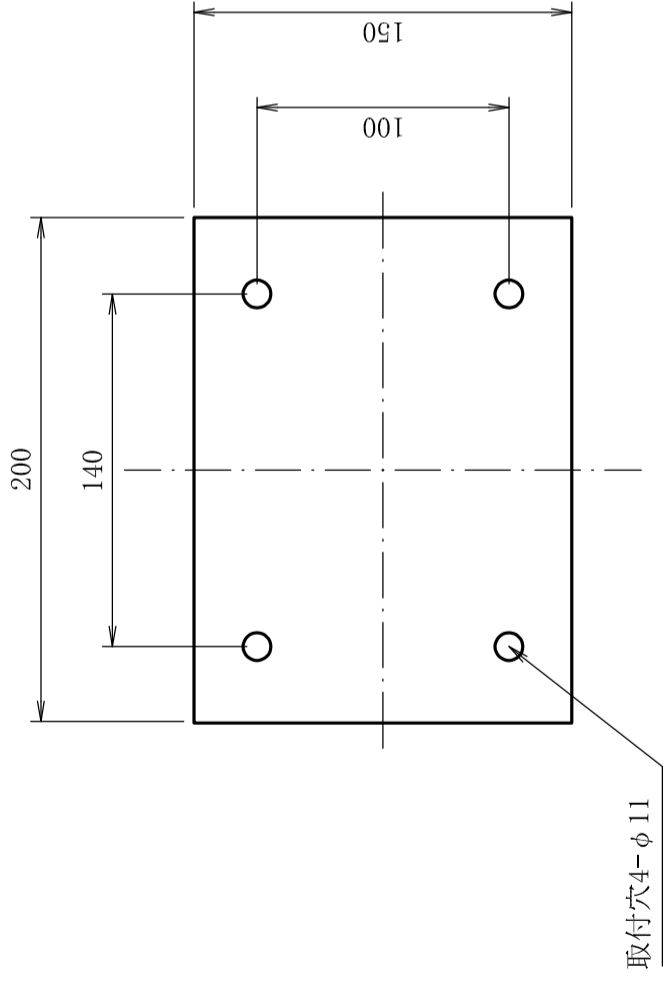
○オイルダンパー(油圧)の強弱を調整ネジにより任意に調整が可能となります

## 3.製品仕様

	仕 様
方式	オイルダンパー(油圧)
使用場所	屋外(海上可)
駆動	X軸(Y 軸)
回転角	+90° -90°
許容荷重	30Kg
本体重量	10Kg
外筐	回転軸:SUS 上下板:アルミ合金/アルマイトメッキ
外形図	別紙外観図参照

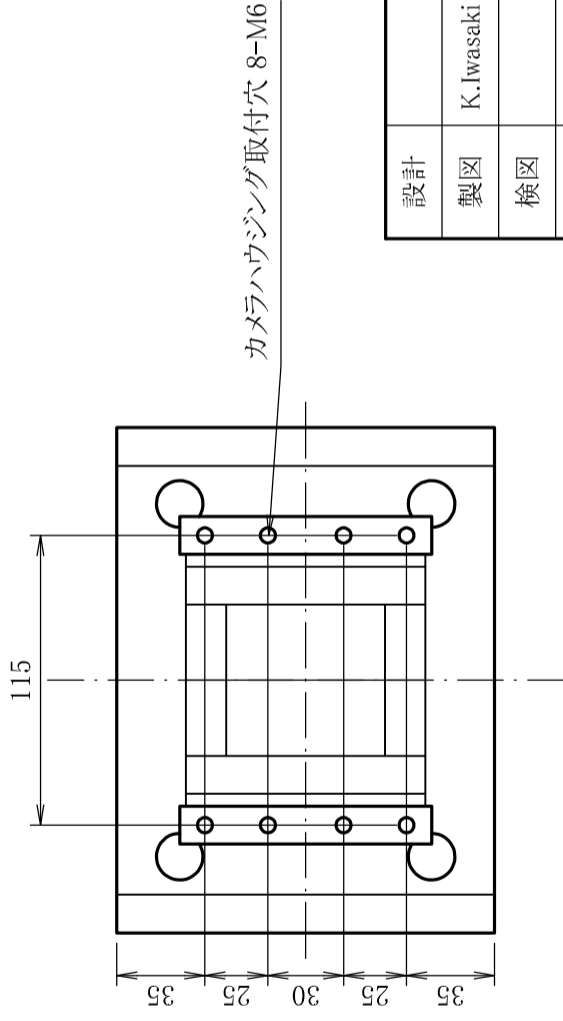
#### 4.オイルダンパー(油圧)調整

- ①油圧調整ネジ A 及び B の 2 箇所あります
- ②油圧調整を行う場合は油圧調整ネジ A と B の両方を回して同じネジ高さ(位置)にして下さい。  
片側のみの調整(ネジ高さが A、B 違う)の場合回転角のバランスが悪くなります
- ③油圧調整ネジの右方向(ネジが下方向へ下がる)に回すとダンパーが硬くなります
- ④油圧調整ネジの左方向(ネジが上方向へ上がる)に回すとダンパーが柔らかくなります
- ⑤クレーンアームの角度、高さ、揺れ、風等によりカメラハウジングが常に下方向に向くように任意の硬さを調整して下さい
- ⑥調整終了後は油圧調整ネジにある緩み止ネジを使用して必ず固定して下さい



ダンパージョイント部  
材質:アルミ合金  
仕上:アルマイトメッキ

オイル:シリコンオイル KF-96-50cs



設計		尺度	1/3	日付	H20.6.18	名称	ユニバーサルオイルダンパジョイントアングル
製図	K.Iwasaki	記事				外観図	
検図						図番	UJA03B001c
承認							

**ヒビノデータコム株式会社**